

バスハイク

鈴ヶ森町会より

我が町会のバス旅行は、まだ高速道路がない頃からずっと続いている年中行事です。昨年のバスハイクは、年度最後の日曜日の三月三十日、総勢七十名（大人五十七名、中学生二名、小学生四名、幼児二名、三歳以下五名）でバスに分乗し、伊豆の国韮山方面に向かつて出発。渋滞もなく、初めの目的地、柿田川湧水清水公園に到着。ボランティアの方の「地域の方々の努力で湧水の川をきれいにし、美しい公園を整備し維持している。」との説明に感じ入りました。しばし湧水池の廻りを散策した後、韮山へと向かい、つるし雛飾りや反射炉をゆっくり見学しました。昼食もゆ

っくり取り、韮山いちごセンターでいちご狩りをした後、沼津漁港へ。市場は午前中に終わってしまうので閑散としていました。場外市場はそれほど大きくもなく、品物も少なく期待はずれでした。

朝から空模様がおかしかったので皆雨具の仕度はありましたが、雨も本降りになり、帰路は渋滞にはまりました。沼津から海老名サービスエリアまで三時間もかかり大変でしたが、それでも一時間遅れで無事帰着いたしました。子どもさん達も案外おとなしく助かりました。

この旅行は、故鈴木勇氏の最後の企画となり、力を振り絞って参加され、収支決算まできっちりやり遂げられました。ただ感謝あるのみ、ご冥福を祈ります。

ミニチュアホースと

子供たちの触れ合い

南大井第四町会より

しながわ中央公園では、各種イベント事業の開催に様々な展示や出し物がありますが、今年の夏頃だったでしょうか、直接触れ合える水辺空間に「ペンギン」が二匹現れ、小さな子供たちとの遊び相手として人気となっていました。

情操教育にとって、生き物を育て触れ合うことによって命の尊厳を学ぶことが大切と言われていますが、多くの小学校では水槽や池で魚やカメを飼ったり、うさぎなどを育てたりしています。最近では、都内の保育園や小学校の子供たちの間でミニチュアホースが話題を呼んでいるとのこと

私達は身近に大井競馬場がありますが、そこでも十一頭のミニチュアホースがいるとのことであります。地域での集まりの際に遊び相手としてお招きしてはいかがでしょうか。先方も喜びますよ！一度競馬場の方へ問い合わせはどうですか。



☆お知らせ☆

鮫浜・立会・浜川小のスクールゾーン・通学路の規制時間が「午前八時～九時」から「午前七時三十分～八時三十分」に変更となります。ご協力よろしく願います。